紀の国わかやま国体・紀の国わかやま大会実行委員会財務会計システム導入業務仕様書

1　概要

（1）　本件業務

本仕様書に基づく次の財務会計システムの開発業務とする。

財務会計システム名称は「紀の国わかやま国体・紀の国わかやま大会実行委員会財務会計システム」とする。

（2）　調達の目的

紀の国わかやま国体・紀の国わかやま大会実行委員会事務局（以下「事務局」という。）における事務処理を改善し、効率的な予算の運用管理を実現する。

なお、本システムの開発については、経費節減、納期の短縮化、事務の運営に不具合が生じないこと等を考慮し、導入実績のあるパッケージソフトを母体とし、カスタマイズにて事務局の業務にあったシステムを構築することとする。

2　主な事務の流れ

（1）収入

・収入伺書により起案日、相手方、科目、金額、内容を登録

・収入更正票により科目を更正

（2）支出

・支出負担行為書により予算残額を確認し、起案日、相手方、科目、金額、内容を登録

・支出負担行為書の登録情報をもとに支出伺書を作成し支出額を登録

・精算票を作成し概算払いを精算

・支出更正票により支出科目を更正

3　成果物の提出

（1）　納品

受託者は、開発したソフトウェアを運用可能な状態にセットアップすること。

（2）　納入期限

平成２６年　３月２８日（金）

4　検収

下記内容の確認により検収とする。

・システム使用及び動作の確認

・取扱説明書の提出の確認

5　システム構成

１台の端末を用いて財務会計業務を行うことができるスタンドアローン形式とする。

6　動作環境

処理端末、プリンタは事務局が手配する。詳細は以下のとおりである。

＜処理端末＞　　１台

OS	Windows8 Pro (64bit)
CPU	Core i5-3317U 1.70GHz
メモリ	4.00GB
SSD	128GB
光学ドライブ	なし
インターフェイス	無線 LAN IEEE802.11a/b/g/n
	USB 3.0
ディスプレイ	10.6 インチ ワイド(1,920×1,080)
Office アプリケーション	Office Home and Business 2013

＜プリンタ＞　　１台

用紙サイズ	A4,A3
インターフェイス	USB2.0,無線 LAN IEEE802.11b/g

7　システム機能要件（アプリケーション全体）

- 利用者ごとに権限設定を可能とし、権限による使用制限がかけられること。
- ドロップダウンやリストからの選択により、キーボード入力量の減少を図っていること。
- 画面上で入力可能な項目と入力不可能な項目の識別ができること。
- 登録・削除などの確定時には入力内容に問題がないかを自動的に確認すること。
- 画面入力時にエラーがある場合は、エラー内容が確認できること。
- 印刷処理時には印刷プレビュー画面により、印刷内容が確認できること。
- バックアップデータを外部記録装置（外付け HDD 等）に容易に保存可能とすること。

8　システム機能要件（機能別）

（1） ユーザ管理

・システム使用ユーザの登録・更新・削除ができること。

・ID、パスワードによる認証ができること。

・ID 毎に設定された権限により、使用可能な機能を制限できること。

（２） 予算管理

・収入予算の登録・更新・削除ができること。

・収入予算の一覧の印刷ができること。

・支払予算の登録・更新・削除ができること。

・支払予算の一覧の印刷ができること。

・予算額は当初予算に加え、補正予算額、流用増減額の管理が可能であること。

（３） 収入業務

・収入伺書の登録・更新・削除ができること。

・収入伺書の検索・印刷ができること。

・収入更正票の登録・更新・削除ができること。

・収入更正票の検索・印刷ができること。

（４） 支出業務

・支出負担行為書の登録・更新・削除ができること。

・支出負担行為書の検索・印刷ができること。

・支出伺書の登録・更新・削除ができること。

・支出伺書の検索・印刷ができること。

・支出更正票の登録・更新・削除ができること。

・支出更正票の検索・印刷ができること。

・予算科目３つの合計から、支出処理ができること。(消耗品費、修繕料、特別旅費からそれぞれ支出)

・振込日の期間指定により振込手数料、振込件数の一覧表を印刷できること。

（５） 精算業務

・精算票の登録・更新・削除ができること。

・精算票の検索・印刷ができること。

（６） 予算執行管理

・収入内容別の収入状況が Excel データ形式で出力できること。

・収入状況の総括が Excel データ形式で出力できること。

・支出内容別の支出状況が Excel データ形式で出力できること。

・支出状況の総括が Excel データ形式で出力できること。

・予算科目（大・中・節・説明）それぞれによる検索を実施し、その結果を画面表示できること。

（７） マスタ管理

・債権者の登録・更新・削除ができること。

・登録済み債権者の検索ができること。

・収入大科目の登録・更新・削除ができること。（総務費、広報県民運動関係費…）

・収入中科目の登録・更新・削除ができること。（国体、大会）

・収入節の登録・更新・削除ができること。（需用費、役務費、旅費）
・収入説明の登録・更新・削除ができること。（消耗品費、手数料、費用弁償…）
・支出大科目の登録・更新・削除ができること。
・支出中科目の登録・更新・削除ができること。
・支出節の登録・更新・削除ができること。
・支出説明の登録・更新・削除ができること。

9　その他

（1）　成果物の全部（著作権法第２７条及び同第２８条規定の権利を含む。）は紀の国わかやま国体・紀の国わかやま大会実行委員会に帰属するものとする。

（2）　この仕様書に定めのないものについては、事務局と受託者が協議して定める。

システム管理項目

No.	区分	項目名
1	ユーザ管理	ユーザ ID
2		ユーザ名
3		管理者区分
4	大科目	収支区分
5		大科目コード
6		大科目名称（総務費、広報県民運動関係費…）
7	中科目	収支区分
8		大科目コード
9		中科目コード
10		中科目名称（国体、大会）
11	節	収支区分
12		大科目コード
13		中科目コード
14		節コード
15		節名称（需用費、役務費、旅費）
16	説明	説明コード
17		説明名称（消耗品費、手数料、費用弁償…）
18	債権者	債権者コード
19		債権者名称
20	支出負担行為書	起案日
21		決裁日
22		行為番号
23		起案者
24		年度
25		大科目
26		中科目
27		節
28		説明
29		支出負担行為額
30		負担行為未済額
31		債権者
32		内容
33	支出伺書	起案日

34		決裁日
35		支出番号
36		起案者
37		年度
38		振込手数料
39		振込件数
40		振込日
41		大科目
42		中科目
43		節
44		説明
45		支出額
46		支出未済額
47		債権者
48		内容
49	支出更正票	起案日
50		決裁日
51		振替番号
52		起案者
53		年度
54		更正元大科目
55		更正元中科目
56		更正元節
57		更正元説明
58		更正金額
59		更正後大科目
60		更正後中科目
61		更正後節
62		更正後説明
63		更正金額
64		債権者
65		更正理由
66	収入伺書	起案日
67		決裁日
68		収入番号

69		起案者
70		年度
71		大科目
72		中科目
73		節
74		説明
75		収入額
76		収入未済額
77		納入者
78		内容
79	収入更正票	起案日
80		決裁日
81		振替番号
82		起案者
83		年度
84		更正元大科目
85		更正元中科目
86		更正元節
87		更正元説明
88		更正金額
89		更正後大科目
90		更正後中科目
91		更正後節
92		更正後説明
93		更正金額
94		債権者
95		更正理由
96	精算書	起案日
97		決裁日
98		精算番号
99		起案者
100		年度
101		精算大科目
102		精算中科目
103		精算節

104		精算説明
105		前渡期日
106		前渡目的
107		資金前渡額
108		精算額
109		差引残高
110		資金前渡者職氏名
111		支払月日
112		摘要
113		債権者
114		支払額
115		備考

様式

1　印刷帳票

（1）	収入伺書	A4 縦
（2）	収入更正票	A4 縦
（3）	支出負担行為書	A4 縦
（4）	支出伺書	A4 縦
（5）	支出更正票	A4 縦
（6）	予算登録一覧＜収入＞	A4 横
（7）	予算登録一覧＜支出＞	A4 横
（8）	精算票	A4 縦

2　予算執行管理 Excel データ出力

（1）　収入状況　総括表
（2）　収入状況　収入内容別
（3）　収入状況　予算科目別（大・中・節・説明）
（4）　支出状況　総括表
（5）　支出状況　支出内容別
（6）　支出状況　予算科目別（大・中・節・説明）